

『もしも』 の災害に備える



事前に確認しよう！

住んでいる地域や職場、学校などがある地域にどんな危険が潜んでいるかを、ハザードマップで確認しておきましょう。

鶴田町洪水ハザードマップ

町の避難所情報や避難に役立つ情報が掲載されています。

洪水ハザードマップは役場で配付しているほか、町ホームページからも確認できます。



ハザードマップポータルサイト

国土交通省が公開している全国の市町村が作成したハザードマップを集約しているサイトです。

災害はどこで遭うかわかりません。職場や旅行先で万が一災害が発生した場合、迅速な避難に役立てることができます。



災害に関する情報を取得しよう！

町や民間業者などの、さまざまなサービスを活用して災害に関する情報を入手していきましょう。

“つるりん” ほっとメール

町内に災害が発生したとき、また発生しそうな場合などに、関係する情報をパソコンや携帯電話にメールで配信します。



●利用には登録が必要です（無料）

※登録方法等については、町ホームページをご覧ください。



【登録方法】



【登録用サイト】

配信される情報

- ・災害情報
- ・防犯情報
- ・農作物管理情報など

防災行政無線

町内各所に設置された屋外スピーカーにより、町からの防災情報（緊急地震速報や避難に関する情報など）を素早く住民の皆さんに伝達することができます。



【防災行政無線を聞き逃した場合や再度聞きたい場合】

- ・電話で放送内容を確認
確認用ダイヤル
☎：0173-23-2333（通話料は利用者負担）
- ・町ホームページで放送内容を確認
鶴田町ホームページ
<http://www.town.tsuruta.lg.jp/>



キキクル（危険度分布）

気象庁の「キキクル（危険度分布）」では、大雨による土砂災害・浸水害・洪水災害の情報を提供しています。大雨警報が発表されたとき、強い雨が降ったときに活用しましょう。



危険度を5段階に色分けして表示

- 黒**…災害切迫：逃げ遅れた人は今すぐ2階以上へ
 - 紫**…危険：急いで安全な場所へ避難
 - 赤**…警戒：お年寄りなどは早めに避難
- ※紫までに安全な場所に逃げましょう！

ヤフー防災速報アプリ

町の台風接近などの災害情報や、避難場所の開設情報などが配信。



あおもり防災ポータル

県内に現在発表中の気象情報や町が発令している避難情報などをリアルタイムで確認できます。



テレビのデータ放送『dボタン』

テレビリモコンの「dボタン」を押すことで、テレビのデータ放送から地域の災害に関するさまざまな情報が確認できます。

非常時持ち出し品・備蓄品

チェックリスト



災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。

ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から備えておくことが大切です。

非常時持ち出し品 ～避難時、優先的に持ち出すもの～

貴重品類

- 現金（10円・100円玉多めに）
- 携帯電話・充電器
- 通帳・保険証・免許証
- 保険等の証券（コピー）
- 連絡先リスト（住所・電話番号）
- 自宅・車の鍵



非常食品

- 飲料水
 - 携帯食（チョコ・飴）
 - 非常食（カロリーメイト・乾パン等）
- ※水・調理なしでそのまま食べられるもの



身を守るもの

- 防災頭巾・ヘルメット・帽子
- 軍手・手袋（厚手）
- 雨具
- 運動靴・登山靴
- ホイッスル



生活用品

- 持病薬・常備薬・お薬手帳
- マスク
- 救急用品セット
- 各種ビニール袋・ポリ袋
- ライター・マッチ・ろうそく
- ウェットティッシュ
- 携帯ラジオ



高齢者・介護者がいるご家庭

- 介護手帳
- 介護用品
- 補聴器
- 入れ歯

障がい者のいるご家庭

- 障がい者手帳
 - コミュニケーションを助ける道具
- ※筆記用具、メモ帳、コミュニケーションボード



妊婦・乳幼児がいるご家庭

- 母子手帳
- 粉ミルク・ほ乳瓶
- 離乳食
- 紙おむつ



非常備蓄品

災害発生後、ライフラインの復旧や支援物資の到着までに、「約3日かかる」といわれています。できれば1週間分（少なくとも3日分）を用意し、自宅や自家用車内などに保管しましょう。

非常食品

- 飲料水（1人1日3ℓ分）
- 缶詰
- レトルト食品
- インスタント食品



生活用品

- アルコール消毒液
- 懐中電灯・電池
- 毛布
- 衣類（防寒用）
- 寝袋
- 各種ビニール袋・ポリ袋
- 敷物（ブルーシート等）
- ライター・マッチ・ろうそく
- カセットコンロ・ガスボンベ
- 生理用品



便利用品

- 裁縫セット
- ガムテープ
- ダンボール
- 新聞紙
- ハンカチ・手ぬぐい
- 救急用品セット
- マスク
- トイレトペーパー
- 発煙筒
- ホイッスル
- ロープ
- ハンマー等の工具類
- 万能ナイフ
- 使い捨てカイロ
- 地図
- 方位磁石
- 筆記用具
- 油性マジック
- キッチン用ラップ・アルミホイル
- プラスチック容器（皿・コップ）
- 予備メガネ・コンタクトレンズ
- 携帯ラジオ



- 持ち出し品は、両手がふさがらないリュック、または、リュックタイプの袋などにまとめましょう。
- 避難の妨げにならないように、軽くコンパクト（男性でも15kg、女性で10kg以内）にまとめましょう。
- 自分の状況や家族構成に合わせて、必要なものを選びましょう。
- 賞味期限・使用期限切れのものがないか、定期的の中身をチェックしましょう。